

局所麻酔下 前立腺生検の検査を受けられる方へ

様

月日	/	/	/	/
経過	入院当日	当日		
		検査・手術前	検査・手術後	退院日
達成目標	・全身状態が安定している。 ・検査について理解ができる。	・全身状態が安定している。	・全身状態が安定している ・創出血の拡大がない ・排尿障害に問題がない	・退院後の生活について理解ができる ・緊急時の受診方法がわかる。
処置	1日2回（入院時・夕方）検温をします。	朝もしくは入室前に検温をします。	随時、検温をします。 創部の出血の有無を観察します。	
治療・薬剤	持参薬を確認します。	当日朝の持参薬の内服は（あります・ありません） 入室30分前に抗生剤の内服があります。少量のお水で内服していただきます。	飲水開始後より持参薬（検査前より中止指示がある薬剤以外）は再開して下さい。 手術室にて点滴が挿入されます。点滴終了後に抜針します。	
安静	特に制限はありません。	入室は歩いて行きます。 検査後は車椅子もしくはベッドで戻ってきます。	帰室後2時間は排泄時以外はベッド上安静となります。安静時間中は看護師が見守りでトイレ歩行をします。	
食事	食事の提供は夕食までとなります。21時より絶食となります。 水分は入室時間の2時間前【 ： 】まで可能です。眠前に配布されるOS-1とアルジネートウォーターをゆっくり摂取してください。足りない場合はお茶・水・スポーツドリンクを摂取しても構いません。		帰室後2時間後より状態が安定していれば飲食可能となります。	
排泄	記録表を使用し尿量を記載します。		検査後の最初の尿は看護師が量や色を観察しますので、捨てずにお知らせ下さい。	
清潔		検査当日はシャワー浴はできません。		
その他	・医師より検査の説明後、承諾された同意書と説明書の病院提出用は看護師に渡してください。 ・手術室の看護師が術前訪問に来ます。 ・検査に必要な物品の確認をします。 ◆パジャマ・リハビリパンツ・ビニール袋	・検査前に義歯・メガネ・腕時計・指輪・ネックレス・コンタクトは外して下さい。 ・貴重品はセーフティボックスに入れ、鍵はご家族に管理してもらうようにして下さい。	・検査後、肛門痛や出血・尿の出づらさ・排尿時痛がある場合は看護師に知らせて下さい。	・日常生活の注意点についてのパンフレットをお渡しします。 

※退院までの経過には個人差があります。この治療計画通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。
ご不明な点がありましたらお知らせ下さい。

千葉市立青葉病院

